

| | | | |
|---------|--------|-------|----------|
| 授 業 科 目 | 福祉用具学 | | |
| 教 育 内 容 | 専門分野 | 福祉用具学 | |
| 担 当 教 員 | 星野元訓 他 | | |
| 学 年 | 3 | 単 位 数 | 1 |
| 開 講 時 期 | 前期・後期 | 時 間 数 | 講義 30 時間 |

■ 授業概要

本授業では、障害者や高齢者の生活を支援する福祉用具について、その目的、種類、構造、機能および使用方法を理解することを目的とする。また、福祉用具に関する支給制度、関連職種との連携について理解し、義肢装具士として福祉用具に関わる際に必要な基礎的知識と応用力を養う。

■ 到達目標

1. 福祉用具の定義、目的、役割について説明できる。
2. 利用者の身体機能、障害特性および生活環境を踏まえて適切な福祉用具の選定の考え方を理解できる。
3. 福祉用具の基本的な構造、機能、使用方法を説明できる。
4. 福祉用具に関連する制度（介護保険制度、補装具制度、日常生活用具給付制度等）の概要を説明できる。
5. 福祉用具の導入や活用における多職種連携の重要性を理解できる。

■ 授業内容

| | |
|------|---|
| 第1回 | ◆オリエンテーション・総論 ・福祉用具の定義と役割 ・支給制度の概要 |
| 第2回 | ◆人間の生活とデザイン ・人間工学の基礎、ユニバーサルデザイン、生活環境デザイン |
| 第3回 | ◆障害と生活支援 ・福祉用具の開発・利活用の基本的な考え方 |
| 第4回 | ◆褥瘡とその予防 |
| 第5回 | ◆移動支援の福祉用具Ⅰ ・車椅子の構造、設計、付属品 |
| 第6回 | ◆移動支援の福祉用具Ⅱ ・電動車椅子の構造、適応、付属品 |
| 第7回 | ◆コミュニケーション支援機器 ・意思伝達装置等（言語障害） |
| 第8回 | ◆聴覚障害者に対する補装具・福祉用具 ・補聴器等 |
| 第9回 | ◆視覚障害者に対する補装具・福祉用具 ・白杖、義眼、眼鏡等 |
| 第10回 | ◆地域（所沢市）の障害者福祉サービスの概要 ◆日常生活用具給付制度 |
| 第11回 | ◆リハビリテーションロボット |

| | |
|---|---|
| 第 12-15 回 | <p>◆姿勢保持装置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本構成、適応、使用状況、支給制度 |
| <p>■ 評価方法</p> | |
| <p>「期末試験」で評価を行う。 期末試験 100%</p> | |
| <p>■ 教科書</p> | |
| <p>福祉用具専門相談員研修テキスト、義肢装具のチェックポイント第 9 版</p> | |
| <p>■ 留意事項・その他</p> | |
| <p><講師の実務経験></p> <p>星野元訓：本学院義肢装具学科の専任教員として 24 年間勤務。</p> <p>中村喜彦：義肢装具製作施設にて義肢装具士として臨床業務に 5 年間従事。本学院義肢装具学科の専任教員として 17 年間勤務。</p> | |